

ウニの森づくり植樹祭に参加しました

2026年6月6日（土）、岩手県洋野町（ひろのちょう）が主催する「ウニの森づくり植樹祭」に参加しました。

この植樹祭は、豊富な栄養分を含む水を山から海へ供給することで洋野町特産のキタムラサキウニを育むと同時に海洋生態系の維持発展に寄与することを目的として開催されており、今年で19年目を迎えます。

当日は生憎の天気でしたが、参加した地元小学生や町長以下役場関係者、漁協関係者が熱心に植樹を行い、用意された1500本のコナラの苗木もあっという間に植え終わりました。

本事業は洋野町ブルーカーボンプロジェクトから創出したJ-ブルークレジット（注1）販売収益を一部活用して実施されています。

注1 藻場や干潟など海洋生態系が吸収・固定するCO₂（ブルーカーボン）をクレジット化した日本の認証制度。JBE（ジャパンプルーエコノミー技術研究組合）が発行し、企業のカーボンオフセット等に活用される。



住友商事東北は、洋野町における藻場の再生・創出・保全活動を継続して支援し、生物多様性の維持発展活動や地域脱炭素に資する活動をして参ります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

